

## 平成20年度

### 第4回岡山市総合政策審議会保健・福祉部会における主要な意見

- 1 日 時 平成20年8月20日(水) 13:30～15:11
- 2 場 所 岡山市役所本庁舎3階 第3会議室
- 3 出席者 委員10名
- 4 傍聴者 報道2社
- 5 議 題 第 期岡山市障害福祉計画の策定について
- 6 主要な意見

- ・これまで、岡山市の障害者福祉にどのくらい投資されたのか、また障害者自立支援法の施行による1割負担後は、どういう風に変化したか教えていただきたい。
- ・障害者だけでなく、高齢者の医療、福祉、健康などを含めて横断的に全体を見る機関があっても良いのではないかと思う。
- ・少し視点を変えて、例えば障害児対策などの中に、後の障害の重度化を招かないための施策を取り入れるのはいかがか。将来の障害者にかかる費用も少なくなるし、当事者の生活の質も向上すると思う。
- ・計画書の内容を市民に伝えるために、読みやすくする工夫をお願いしたい。
- ・一般就労への移行支援という形で、ここ1、2年のうちで何か取り組まれたことがあるか。(ここ1、2年では市としての新たな取り組みはありません)
- ・障害のある人たちを地域移行や就労につなげるのは企業や市民の理解がないと進まないと思う。市の方でも、障害者施設等との契約をある程度優先するなどの工夫も必要だと思う。
- ・他都市で知恵をしばってやっているところを集めてきてほしい。また、岡山市の中でも様々な地域があるが、地域的な事柄について計画書の中に入れてほしい。